

令和 2 年 3 月 5 日
京都府福知山市

明智光秀が築いた城下町 福知山 「第二回 明智光秀イメージ調査」結果を発表 現代人は信長よりも光秀に共感「鳴かぬなら 放してしまえ ほととぎす」

京都府福知山市は、福知山城を築いた戦国武将・明智光秀の知られざる魅力と福知山とのつながりを全国に発信する「知られざる明智光秀プロジェクト」の取り組みとして、光秀の功績や史実、福知山市について世間のイメージを明らかにする「第二回 明智光秀イメージ調査」を実施しました。

新規項目では「鳴かぬなら～ほととぎす」の川柳で共感するのは信長より光秀、光秀ゆかりの市としての印象は福知山市が 2 位などの結果がありました。一方、光秀のイメージや、福知山とのつながりへの認知を問う調査では、前回の数値から大きな変化はありませんでした。市では 2018 年度より、明智光秀の好感度やゆかりのまち福知山の認知について経年変化を把握するため、継続的なイメージ調査を実施しています。「第三回 明智光秀イメージ調査」は 2020 年 12 月、大河ドラマ終了後に行い、2021 年春に発表予定です。

* P4 に、市の広報誌「広報ふくちやま」アンケートで行った光秀イメージ調査・市民版の結果があります。

「第二回 明智光秀のイメージ調査」概要

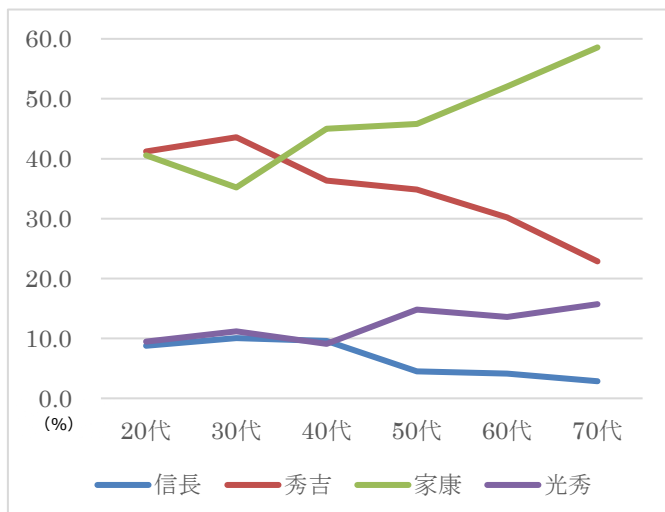
2018 年 11 月実施の第 1 回イメージ調査に続く 2 回目の調査であり、明智光秀のイメージや好感度、ゆかりのまち福知山の認知について経年変化を把握するため、光秀が主人公の NHK 大河ドラマ「麒麟がくる」の放送が終了する 2020 年度まで継続調査を行っています。

- 調査企画：福知山市
- 調査委託先：株式会社マクロミル
- 調査対象：東京都、大阪府に在住の 20～70 代の 1000 人
- 調査時期：2019 年 12 月 20 日～12 月 22 日
- 調査方法：オンライン上でのアンケート調査
- 主な調査項目：明智光秀の好感度やイメージ、同人物の功績への認識、福知山と明智光秀の関係性

調査結果

「鳴かぬなら～ほととぎす」の川柳について

「鳴かぬなら～ほととぎす」の 4 首の中で、あなたが最も共感できるものは？



「鳴かぬなら～ほととぎす」と知られる川柳について、信長の「殺してしまえ」、秀吉の「鳴かせてみよう」、家康の「鳴くまで待とう」に加え、光秀を表すとされる「放してしまえ」を加えて共感できるものを調査しました。働き盛りの 20 代、30 代については秀吉型の自信家が多く、年齢を重ねると家康型の温厚さへの共感が見られることがわかりました。また、ほぼすべての世代について、信長型の激しい対応よりも、光秀型の達観した対応が支持を集めており、特に 50 代以降で顕著でした。

(%)	信長	秀吉	家康	光秀
20代	8.8	41.2	40.5	9.5
30代	10.1	43.6	35.2	11.2
40代	9.6	36.4	45.0	9.1
50代	4.5	34.8	45.8	14.8
60代	4.1	30.2	52.1	13.6
70代	2.9	22.9	58.6	15.7

好きな戦国武将について

東京、大阪共通して1位にランクインしたのは「織田信長」。「明智光秀」は7位でした。地域別にみると、東京、大阪それぞれの地にゆかりのある武将（例えば、東京の「徳川家康」、大阪の「豊臣秀吉」）は好感度が高くなっています。一方、昨年に比べ東京、大阪ともに「明智光秀」を好きな戦国武将に上げた割合は増加し、特に東京では3ポイント近く上昇（11.4→14.2%）しました。大河ドラマに主人公として描かれる戦国武将が好意的なイメージを持たれやすい傾向が昨年の調査結果から示唆されており、本年の「麒麟がくる」放送後には「明智光秀」のさらなる人気度の上昇が期待できます。

東京		
1	織田信長	38.0%
2	真田幸村	31.6%
3	伊達政宗	27.0%
4	豊臣秀吉	20.4%
5	武田信玄	23.4%
6	徳川家康	25.4%
7	明智光秀	14.2%
8	石田三成	10.4%

大阪		
1	織田信長	37.4%
2	真田幸村	31.4%
3	伊達政宗	27.0%
4	豊臣秀吉	25.6%
5	武田信玄	19.8%
6	徳川家康	17.8%
7	明智光秀	14.4%
8	石田三成	10.2%

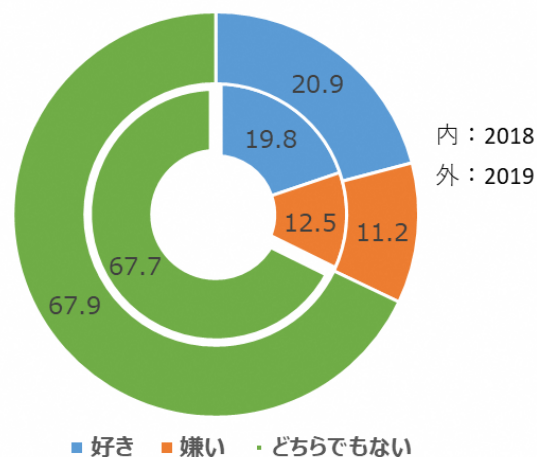
（選択式）

明智光秀の好感度について

明智光秀への好感度については、「好き」が微増したものの、昨年度とほぼ同様の結果でした。

また、「どちらでもない」と回答した割合が最も多く、好きな武将と同様に大河ドラマ放送後の好感度の上昇が予想されます。

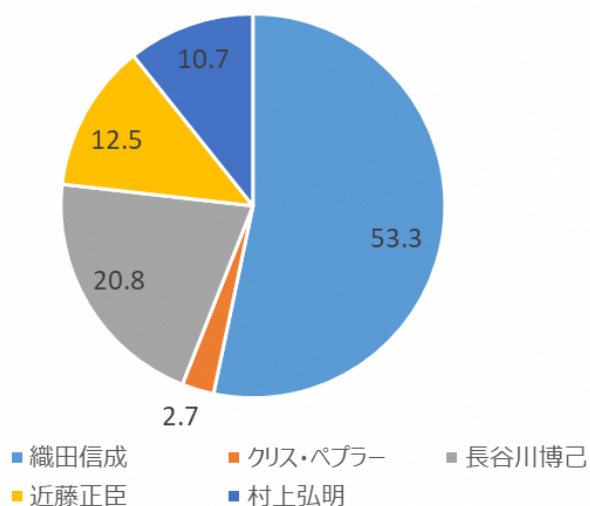
明智光秀という人物について
どのような印象をお持ちですか？



明智光秀と聞いて連想する人物について

明智光秀と関連して思い浮かべる人物についての調査では、織田信成さんが圧倒し、「信長の子孫」ということが広く認知されていることが伺えました。大河ドラマでの光秀役については長谷川博己さんが最多となったものの、近藤正臣さん（『国盗り物語』1973年）、村上弘明さん（『秀吉』1996年）の印象も根強いことがわかりました。

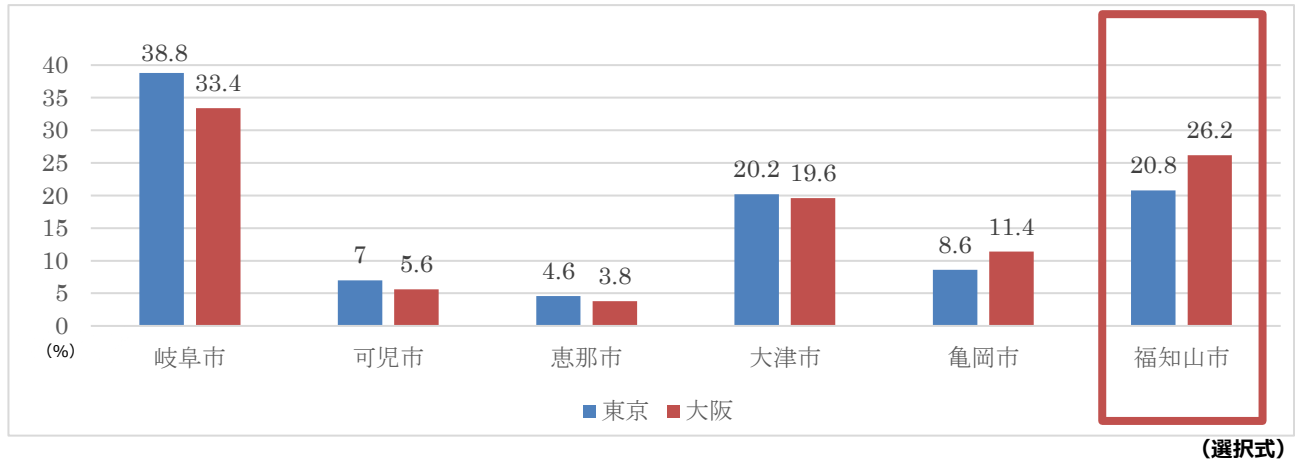
光秀と聞いて連想する人物は？



（選択式）

福知山市と明智光秀の関係について

「麒麟がくる」の放映に合わせて大河ドラマ館が設置されている6市について、どの市が光秀ゆかりのまちとしての印象を最も持たれているかを調査しました。福知山市と答えた人は東京、大阪ともに岐阜市に次いで多く、さらに東京では光秀が居城を構えた大津市（坂本城）と、光秀が築城した福知山市（福知山城）がほぼ同ポイントだったのに対し、大阪では福知山市が大津市を引き離す結果となりました。



明智光秀が築城した城について

昨年に引き続き明智光秀が築城した城について尋ねたところ、「福知山城」との回答が30%を占め2年連続最多となりました。一方で、明智光秀の築城ではないほかの選択肢が数値を伸ばしており、歴史知識の問題は依然として残っていることも見て取れます。

明智光秀が築城した城は？		
1	福知山城	30.0%
2	安土城	24.9%
3	長浜城	22.2%
4	岐阜城	13.8%
5	姫路城	9.1%

(選択式)

その他の主な調査結果について

- ・ 明智光秀に対するイメージについて昨年に続き「裏切り者」と回答した人が最多（35.5%→35.1%）であり、「教養人」と回答した人の割合が微増（22.8%→24.2%）、イメージは前回調査と大きな変化は見られませんでした。
- ・ 昨年に引き続き福知山市に対するイメージを尋ねたところ、兵庫県尼崎市で発生した福知山線脱線事故の風評被害は微減（42.4%→41.8%）だったものの水害や花火事故に対するネガティブなイメージが低下（水害：7.8%→3.8%、花火事故：15.8%→10.8%）しました。また明智光秀ゆかりのまちとのイメージも低下（19.6%→15.8%）が見られました。報道量は増加しているものの、まだイメージが確立できていないことがわかりましたので、引き続き積極的な情報発信を継続し、大河ドラマ終了後の数値向上を狙います。
- ・ 前回の調査はこちらから <https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/soshiki/3/10351.html>

福知山市概要

福知山市は、京都府北部の丹波地域にあります。織田信長に命ぜられた明智光秀の「丹波平定」により光秀の領地となり、現在の福知山市への礎となる福知山城と城下町が築かれました。そのほかにも市民の願いにより光秀を祀ることとなった御霊神社、一級河川の由良川や大江山鬼伝説など、豊かな歴史や文化、自然が今も残るまちです。平成18年、三和町・夜久野町・大江町と福知山市が合併し、現在の市域となりました。

福知山市ホームページ

<https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/>

次のページに、福知山市民の明智光秀イメージ調査結果があります

【本件に関するお問合せ】

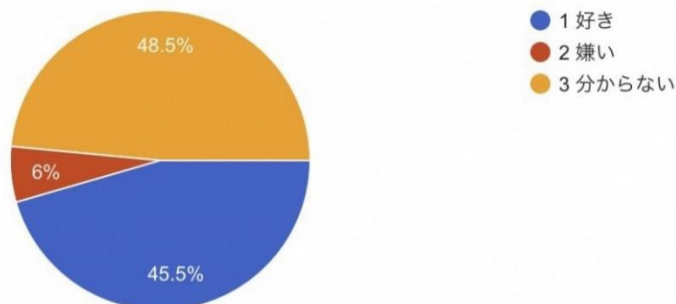
福知山市役所 秘書広報課 シティプロモーション係

TEL : 0773-24-7090 E-mail : hisyo@city.fukuchiyama.lg.jp

【参考】「明智光秀イメージ調査」福知山市民版 ～広報誌アンケート企画～

明智光秀についてどう思いますか？

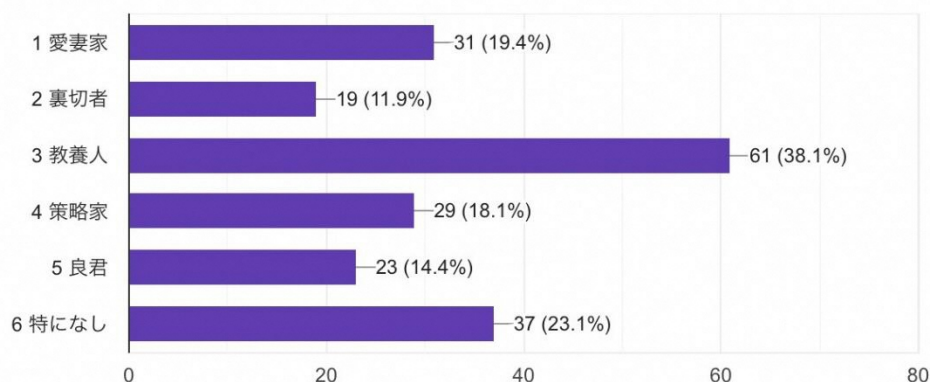
167 件の回答



「分からない」が約半数で最多、ほぼ同数で「好き」という回答となりました。

明智光秀についてどのようなイメージを持っていますか？

160 件の回答



「教養人」が約 4 割と最多。福知山観光協会イメージキャラクター「光秀くんとひろこさん」の影響か、「愛妻家」のイメージも比較的強いことがわかりました。また「裏切者」のイメージが最下位であることから、光秀ゆかりの地・福知山市では、光秀に対してネガティブよりポジティブなイメージを抱いている人が多いことが読み取れます。

- 調査時期：2020 年 1 月 9 日～2 月 7 日
- 調査対象：福知山市民（有効回答数 問 1 = 167 問 2 = 160）
- 調査方法：福知山市の広報誌「広報ふくちやま」備え付けのハガキまたはオンライン上でのアンケート調査
- 備 考：アンケート回答は任意のため、年代の比率は一定ではありません。詳細は以下グラフのとおり。

年代

174 件の回答

